

JICA 草の根技術協力（地域活性化特別枠）事業

【第1フェーズ】

- ◆事業名：タイ、チョンブリ県における町ぐるみ高齢者ケア・
包括プロジェクトサンスク町をパイロット地域として
- ◆実施期間： 2016年1月～2018年12月

プロジェクトの達成状況と課題

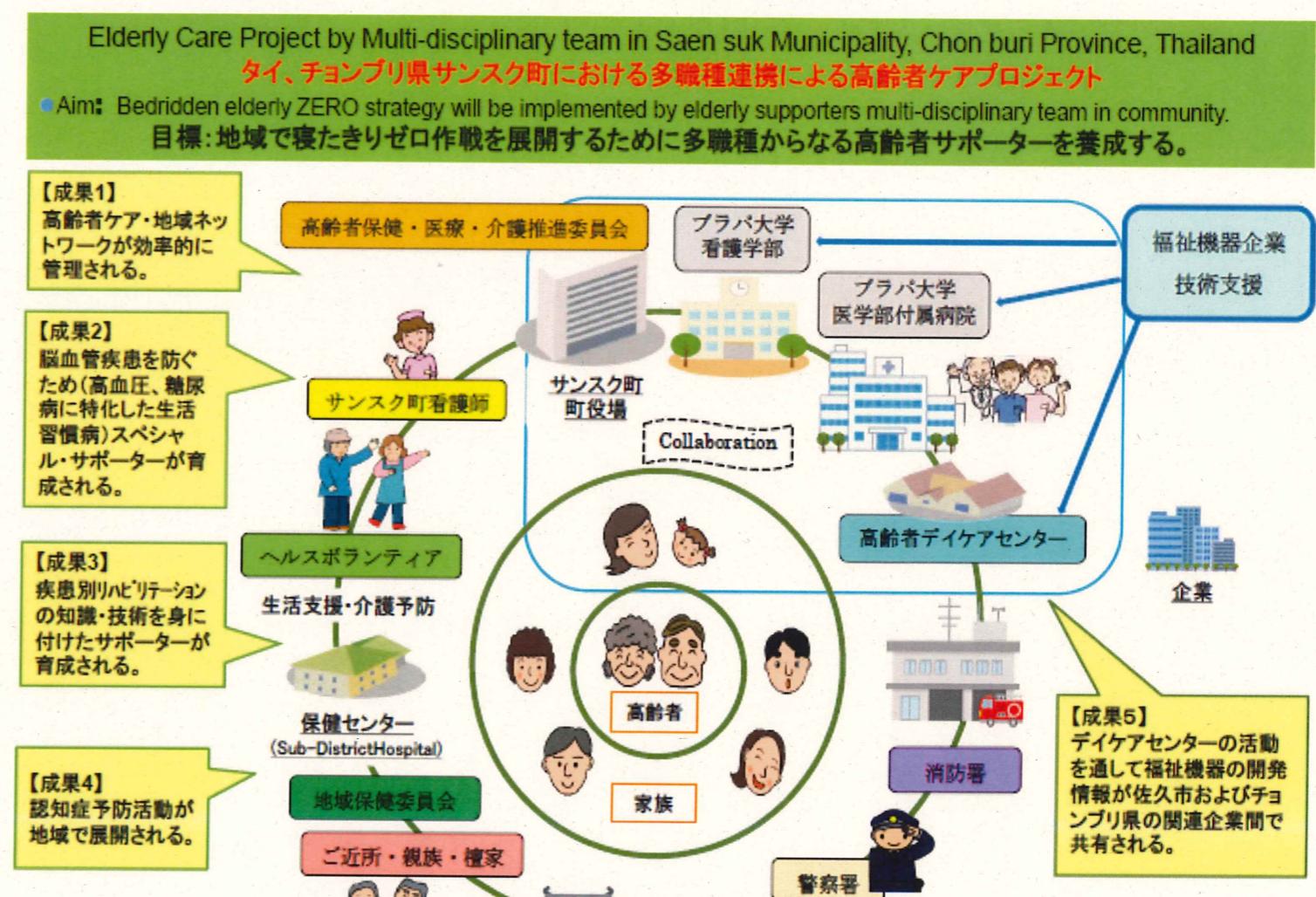
成果1～5	達成状況(達成率)	次への課題
成果1 保健医療福祉委員会の設置	3ヶ月毎に開催されている (100%)	1) プロジェクト終了後の継続性 2) 審議事項：委員の人数が多い。 介入組織の代表として絞るかどうか。
成果2 地域保健委員会が組織でき機能するようになり、佐久市の研修成果が地域活動に還元された（脳トレ、寸劇、健康体操） (100%)	地域活動の継続と改善	
成果3 訪問・在宅ケアの企画と実施	・サンスク町在宅ケアモデル（病院⇒在宅へ）が企画され、実施された (100%)	1)定期的な継続性 2)内容の標準化と改善 ・課題：看護師の助手として活動するヘルスボランティアは無償のため、定期的な訪問を依頼しにくい。
成果4 お寺の境内で健 康体操参加者へのケア	・継続性（仏事以外の日は毎朝実施） (100%) ・個別の健康管理に頼っている (50%)	・サンスク町から血圧計をリーダーへ貸与し、参加しているヘルスボランティア(HV)が体操前に血圧を測ることができるようとする。
成果5 帰国研修員の活動への貢献	・在宅ケア、地域活動推進・リハビリ機器の開発に貢献 ・バンセン・ヘルス・フェスティバルの開催に貢献 (100%)	・看護師、理学療法士のマンパワー不足を補うためHVを活動のサポートとして育成。 ・看護師ら専門職は脳血管疾患アピール・マスターとして育成。

【第2フェーズ】

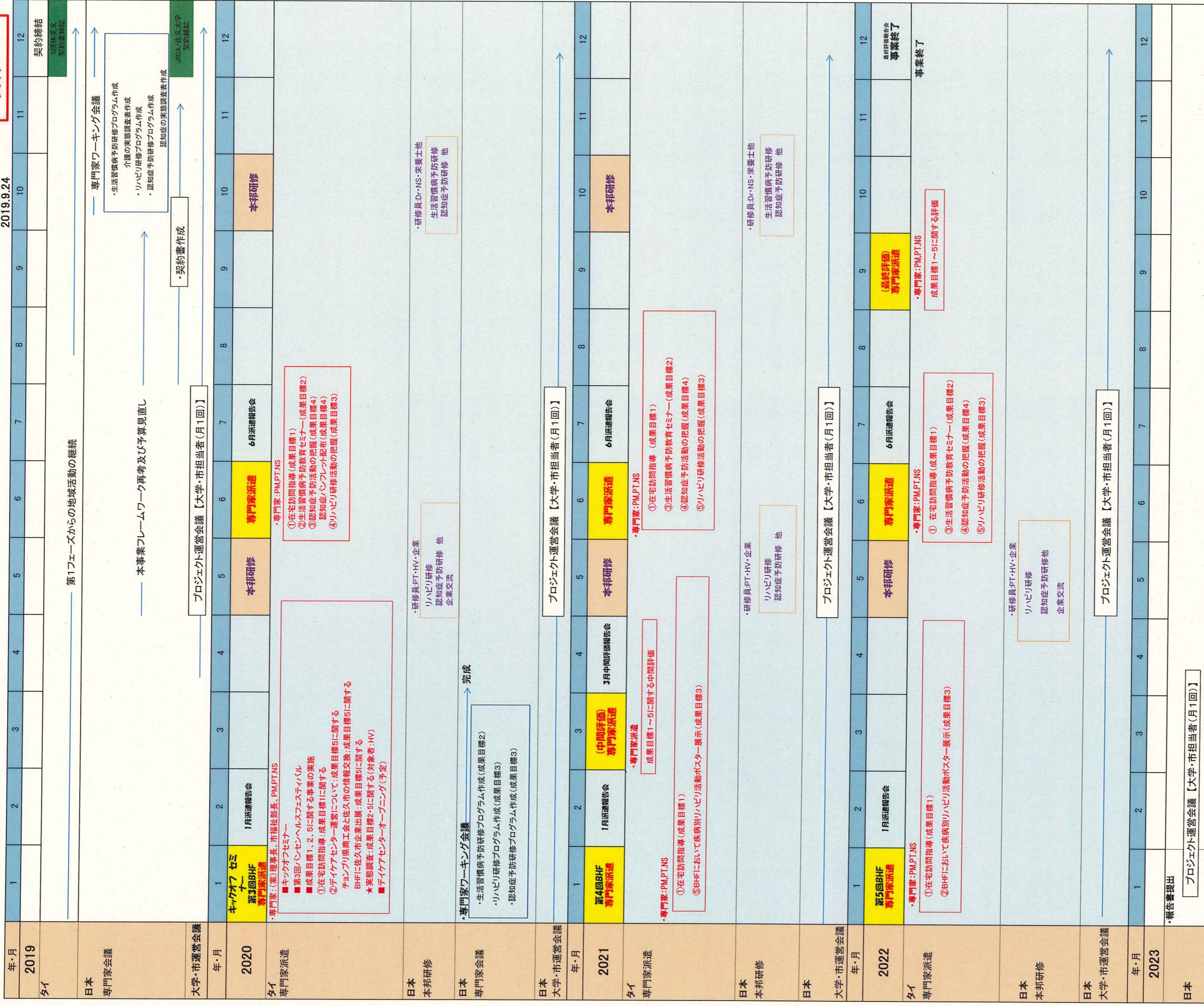
- ◆事業名：「健康長寿」長野県佐久市の地域包括ケアを活かしたタイ、

チョンブリ県サンスク町における多職種連携による高齢者
ケアプロジェクト

- ◆実施期間： 2020年1月～2022年12月



タイ・草の根技術協力事業スケジュール「寝たきりゼロ地域活動」(案)



(注) PM:プロジェクトマネージャー、HV:ヘルスボランティア、PT:理学療法士 BHF:ハンセンヘルスフェスティバル